

令和5年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①新学習指導要領に基づき、生徒の状況やニーズに応じた教育課程の編成、検証及び改善に取り組む。</p> <p>②組織的に授業改善に取り組み、意欲や目標を持って主体的に学び考える力を育成する。</p>	<p>①学習指導要領を着実に実施するとともに、各教科の特質を踏まえて生徒の資質・能力の育成をはかる。</p> <p>②教員相互の日常的な学び合いを通して授業力を高めるとともに、引き続き課題解決能力を伸ばすための授業実践に取り組む。ICTの活用を進めながら、生徒の興味・関心を引き出し、生徒が主体的に学び考える授業づくりに学校全体で取り組む。</p>	<p>①選択科目説明会や面談等を通して、生徒の状況や進路に応じた科目選択ができるよう、一人ひとり丁寧な支援を行う</p> <p>②授業見学ワークシートの改良や、授業公開月間の設定など、教員同士が日常的に学び合える仕組みや文化を整える。課題解決力を伸ばすための授業について、教科の枠を超えた研究にも取り組み、情報を共有しながら組織的な研究体制を構築する。</p>	<p>①生徒が選択科目を選ぶ際に進路に応じた選択ができたか。</p> <p>②教員同士の日常的な学び合いが増えたか。授業研究会の実施など、年間を通じた授業研究体制が確立できたか。</p> <p>②授業担当者が生徒の学習の様子への理解を深めるとともに、生徒が主体的に学び考える授業を実践できたか。</p>					
2 生徒指導・支援	<p>①新羽生としての自立と自律を促し、誇りと自覚及び積極的で能動的な態度を持つ生徒を育成する。</p> <p>②生徒がルール・マナーなど社会規範を遵守する意識を持ち、安全かつ安心して学べる学校づくりを推進する。</p>	<p>①昨年度より行事の規模・内容を充実させる。</p> <p>①部活動加入率50%を目標にして学校内での生徒の活動を活性化させる。</p> <p>②生徒の自己管理能力を高め、安心・安全な学校生活を確立して、生徒が希望する進路の実現に集中できる校内環境を整備する。</p>	<p>①コロナ禍で実施できていなかったことを整理し、実施可能な行事を検討する。</p> <p>①1学年と連携して部活動紹介や見学をなどの勧誘活動を積極的に行う。中学校対象の部活動見学を実施する。</p> <p>②学校生活におけるルールやマナー等の周知徹底をおこなう。職員の指導力向上を進め、生徒ひとり一人に丁寧な支援と指導を実施する。</p>	<p>①行事において昨年度実施できていなかったか活動ができたか。</p> <p>①1年生の部活動加入率が50%目標を達成できたか。</p> <p>②特別指導件数及び交通違反・事故件数が昨年度よりも減少したか。また、外部からの指導に関する情報提供や苦情が減少したか。</p>					

3	進路指導・支援	<p>①激動する現代に 適応できる人材の 育成を図る。 ②生徒が目標を持 ち、基礎的・汎用 的能力の育成を通 して、希望する進 路を実現する意識 の向上を図る。</p>	<p>①生徒の希望に 合った進路の実 現を図る。 ②授業やガイ ダンスなどを効 果的に活用す る。</p>	<p>①進路希望調査 や分野別ガイ ダンスを実施し、 生徒の希望の把 握とその実現に 向けた指導を行 う。夏休みのイ ンターンシッ プや面接練習に積 極的に参加させ る。 ②授業やガイ ダンスなどを工夫 し、自己実現に 向けた目標の設 定を行わせる。</p>	<p>①生徒自身が、 希望に沿った進 路実現を果たす ことができたか。 ①インターンシ ップや面接練習 へ参加者数が増 えたか。 ②生徒が自己実 現に向けた目標 設定をすることが できたか。</p>							
4	地域等との協働	<p>地域に開かれた学 校づくりをいっ そう推進すると ともに、学校行事 等の発信等を通 じて、地域から信 頼される学校づ くりを強化する。</p>	<p>生徒の日常生活 において目指す ことやできるこ とを客観的に捉 え、本校の進む べき道を、中学 生や地域住民へ 発信していく。 その発信には学 校運営協議会を 通じて更なる理 解と協力を目指 す。</p>	<p>各グループの年 間目標をより明 確化し具体化を 目指すことで、 生徒自身の目標 の明確化を図 り、学校説明会 や各種説明会に おいて多種多様 の資料を持って 発信する。ICTと 連携を取り、中 学生の求めている 情報を提供する。</p>	<p>説明会等でより 多くの生徒に深 く広く本校の情 報を伝えること が出来たか。中 学生や新入生の 意見を集約し、 本校へ求めている 高校像を明確 にすることが出 来たか。</p>							
5	学校管理 学校運営	<p>①学習環境及び生 活環境の見直しと さらなる整備を目 指す。 ②学校運営のさら なる効率化と事故 不祥事防止に取り 組む。</p>	<p>①定期試験や成 績処理において 事故が起こらな い体制づくりに 取り組む。 ①昨年度の学校 環境の改善を受 け更なる環境改 善を行う。 ②校内業務の ICT化を推進し、 業務の削減・効 率化を進める。 ②職員の情報セ キュリティの意 識向上を図る。 ②校内のICT機 器を一括管理す る。</p>	<p>①試験問題作成 や、試験監督業 務での注意事項 を事前に喚起す る。また、成績 処理について点 検・確認手順に ついて徹底する。 ①コロナ禍から 通常の生活に戻 り、学校として できる消毒や清 掃を続けて意識 させる。 ②職員1人1台 端末体制を整備 する。 ②職員対象情報 セキュリティ研 修会を行う。 ②県のルールに 従って毎月の履 行確認を厳行し、 ICT機器の紛 失を防ぐ。</p>	<p>①事故を起こさ ない取組につい て成果が見られ たか。 ②校内業務の ICT化を推進し、 業務の削減・効 率化を進めるこ うできたか。 ②職員対象情報 セキュリティ研 修会を実施し、 職員の意識向上 を図れたか。 ②県のルールに 従って毎月の履 行確認を厳行し、 ICT機器の紛 失を防げたか。</p>							